水
ものの性質

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-06

とける量の表を読む

ふつう ★★☆ ・ 表から変わり方を読む

ゆっくり
表を読もう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿　がつ ＿＿＿＿　にち

（ある実験の結果）

水50mLの温度	10℃	20℃	30℃	40℃	60℃
食塩	17.9g	17.9g	18.0g	18.2g	18.5g
ミョウバン	3.8g	5.7g	8.3g	11.9g	28.7g

1 表を見て、□に数を書こう。

1 ミョウバンが40℃から60℃でふえた量 □ g

2 食塩が10℃から60℃でふえた量 □ g

2 えらんで○をつけよう。

1 表の温度で、ミョウバンが10gより多くとける いちばん低い温度
◯ 20℃ ◯ 30℃ ◯ 40℃

2 ミョウバン15gが全部とける温度 ◯ 30℃ ◯ 40℃ ◯ 60℃

3 正しいものに○、まちがっているものにxを書こう。

1 □ どの温度でも、とける量は食塩の方がミョウバンより多い。

2 □ ミョウバンのとける量は、温度が高いほど多い。



ヒント

まず、どの行（食塩かミョウバンか）と
どの列（何℃か）を見るかを決めよう。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）